

2005年3月16日

## システム技研株式会社

### CAN-Type LD CW/Pulse I/Lテスター



このたび、システム技研(株)(本社所在地:神奈川県大和市)は、CAN-Type LD CW/Pulse I/Lテスター新機種 SEC-7000システムのご紹介を致します。通信市場で活況を呈しております光通信用トランシーバ-LDモジュールTOSA単体評価に最適な万能タイプですのテスターです。



#### ■ システム概要

本システムは、レーザーダイオードをCW及びパルス駆動にてI-L及びI-V特性を測定する装置です。CW駆動では得ることのできないパルス変調でのI-Lのキック特性を短パルス幅の領域まで測定可能と致しました。

両極性に対応する万能タイプのシステムです。得られたデータはWINDOWS上で表示され、データ処理致します。

#### ■ 評価対象

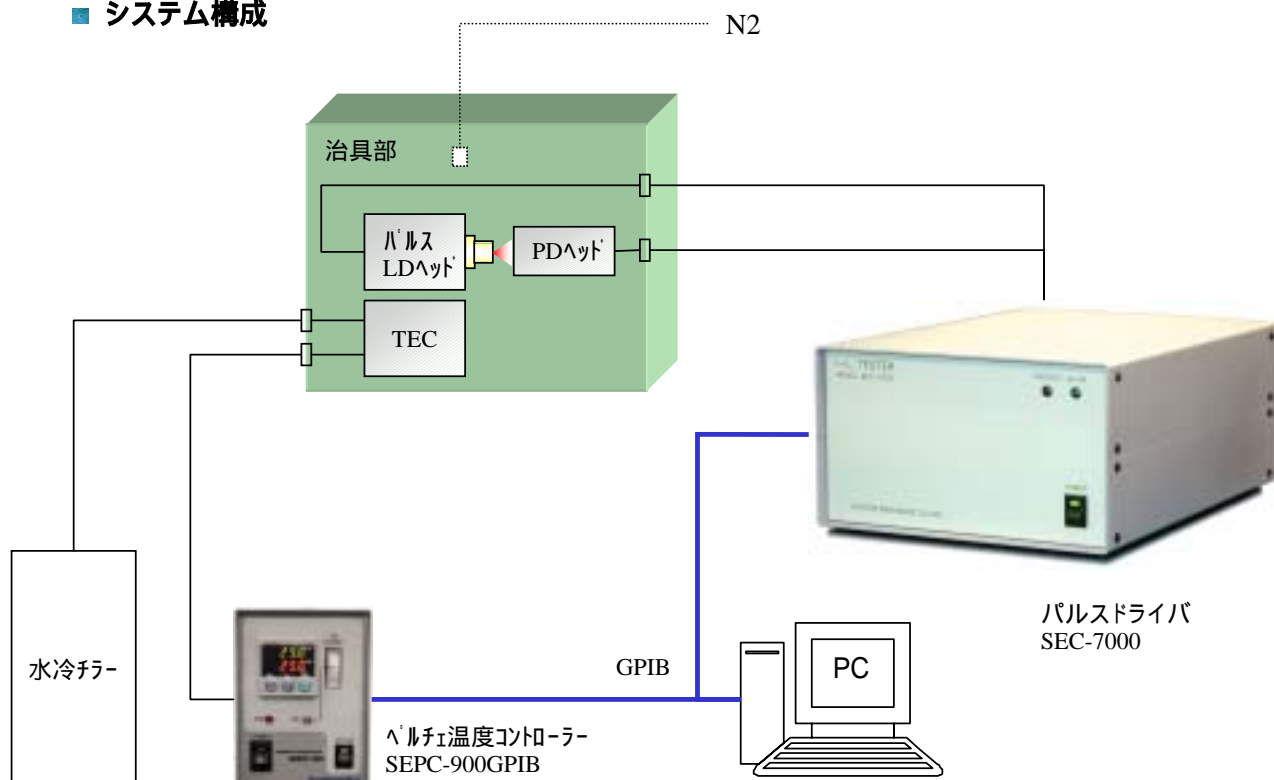
キャンタイプLD	5.6	3.3(オプションでピッグテールタイプにも対応致します。)
波長帯域	1300~1600nm	
LD極性	+/- (カソードコモン/アノードコモン)	
PD極性	+/- (アノードコモン/カソードコモン)	

## Product's Guide

### ■ 基本性能

ドライブ能力	IF MAX	500mA
	光出力	300mW (20dBアッテネーター装着時)
	LD駆動方式	CW及びパルス
	パルス幅	500nS ~ 1.6mS
温調能力		-40 ~ 85 (室温以下にて温調する場合はN2パーズが可能構造です。)

### ■ システム構成



## Product's Guide

### ■ SEC-7000単体仕様



Front View

#### 1)ドライブ仕様

##### CW仕様

制御方式： ACC及びAPC .APCは手動のみ

LD極性： + / - (カソードコモン / アノードコモン)

PD極性： + / - (アノードコモン / カソードコモン)

LDドライブ電流： 0 ~ ±500mA

V F 最大値： ±7.5V

電流レンジ： 250mA 設定分解能:0.005mA

500mA 設定分解能:0.01mA

電流精度： F.Sの0.1%以内

I m レンジ： 0.2mA 読取分解能:0.005 μ A

0.5mA 読取分解能:0.01 μ A

2.0mA 読取分解能:0.05 μ A

5.0mA 読取分解能:0.1 μ A

内部PD電圧： 0 ~ ±10V

I o p レンジ： 20mA 設定分解能:1 μ A

外部PD電圧： 5V固定

##### パルス仕様

パルス幅： 500nS ~ 1.6mS ステップ 100nSec

周期： 1 μ S ~ 1.6mS ステップ 100nSec

S / H 位置： パルス立ち上がりの300nS後から、立下りの100nS前の間、100nSステップで設定可

パルス幅500nSに限り、立上りの300nS後のみ

T r , T f : 200nS以下

#### 2)保護機能

リミット機能： 電流リミット

パワーリミット

プロテクト機能： 200nS以下



Back View

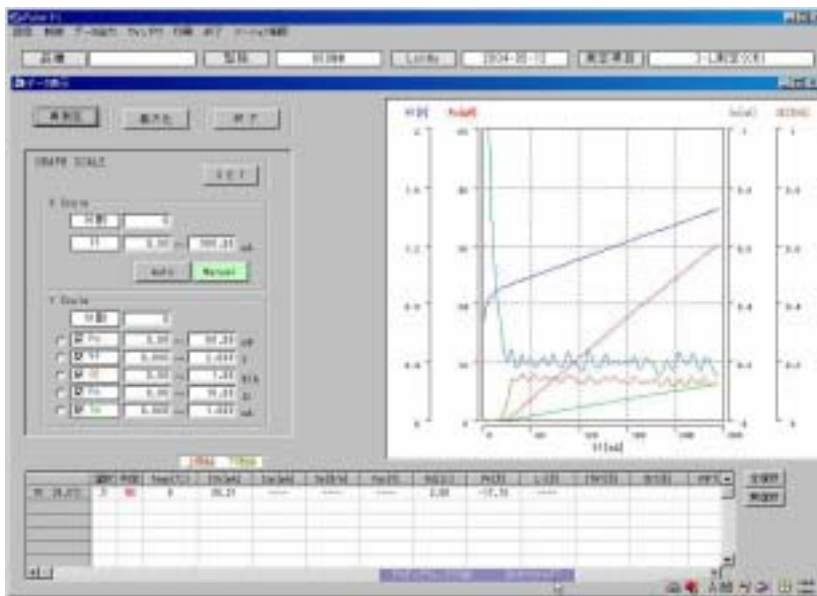
## Product's Guide

### 3)その他

概略寸法(W×H×D) 210mm×130mm×300mm  
 単体付属品 5.6LDヘッド付専用ケーブル  
 3.3LDヘッド付専用ケーブル  
 PDヘッド専用ケーブル(浜ホト G5832-01)  
 ACケーブル、予備ヒューズ、  
 取扱説明書

### ■ 標準ソフトウェア概略仕様

環境 : WINDOWS XP SP2  
 使用言語 : VISUAL BASIC6.0  
 制御方法 : GP-IB  
 表示 : I-L特性, I-V特性, I-R特性, I-Rs特性  
 計算値表示 : Iop Vop Rs Ith キンク率  
 手動モード : PD校正 / 機器設定 等



【お問合せ】

## システム技研株式会社

〒242-0001 神奈川県大和市下鶴間3854番地1テクノプラザ大和センタービル  
 TEL046-278-3580 FAX046-278-3588 URL:<http://www.systemg.co.jp>  
 担当 : 営業部 E-mail :[systemg@systemg.co.jp](mailto:systemg@systemg.co.jp)